

2026 年度 現政研ワークショップ（WINPEC Workshop） 申請要領

現政研は以下の要領で、2026 年度に活動を行うワークショップ（以下 WS）を公募する。

目的・概要

特定分野の研究に関して、学内の若手研究者に発表の機会を与えると共に、外部からのスピーカーを招聘して先端の研究を学ぶ。教員、大学院生、研究員が定期的に集い、研究発表を行い、研究を進展させる「場」を作ることを目的とする。各 WS に対して現政研は、開催案内の配信（広報）、助成金（最大年 40 万円（実際の金額は 2026 年 2 月の運営委員会にて決定））の配賦を行う。

申請方法

- WS の設置申請は、現政研兼任研究所員およびテニュアトラック教員が行う。
- 「ワークショップ設置申請書」に記入し、**2026 年 1 月 16 日（金）**までに事務所へ提出する。

運用規則

- WS は複数の現政研兼任研究所員（WS 代表）を中心に企画・運営される。
- 開催日程は原則固定とし、定期的に開催する（最低でも、平均月一回）。
- WS は公開制とする。
- 開催スケジュールは各 WS の運営を担う教員が、現政研の専用サーバに事前にアップロードする。（具体的な方法は別途通知）
- 開催案内の周知を希望する場合は、開催 10 日前までに周知文を現政研宛送付する。
- 助成金は申請書の支出計画に基づき、また学内規程に準じて支出することができる。
- WS が適切に運営されていないと現政研所長が判断する場合は、その活動を中止させる場合がある。

（ご参考） 各セミナー・ワークショップの位置づけと現政研による支援

	現政研セミナー	部会セミナー	ワークショップ
主催者	現政研	部会	ワークショップ
申請・代表者	現政研兼任研究所員	部会主任	WS 代表者
目 的	主としてシニアの外部スピーカーを招聘し、先端の研究を学ぶ	部会の研究を進展させるもの	教員、大学院生、研究員が集い、主として若手研究者への発表機会の場、また研究進展の場とする
開催	公開	非公開（希望により公開）	公開
開催日	火曜 2 限を基本とするが、柔軟に対応	随時	固定曜日・時間（申請に基づく）
現政研の支援範囲	・ 講演謝金の助成（上限 30,000 円/1h） ・ 広報（HP 掲載、メール）	・ 助成金 ・ 広報（HP 掲載、メール）	・ 助成金（2025 年度は年度初めに 40 万、期中で +10 万円ずつ配分）

	・会場準備補助（教室確保・掲示物データ作成） ・飲食費助成(原則、会議室内で召し上がる弁当等を指します)		・広報(HP 掲載、メール)
--	--	--	--